

1. 録音を始める前に

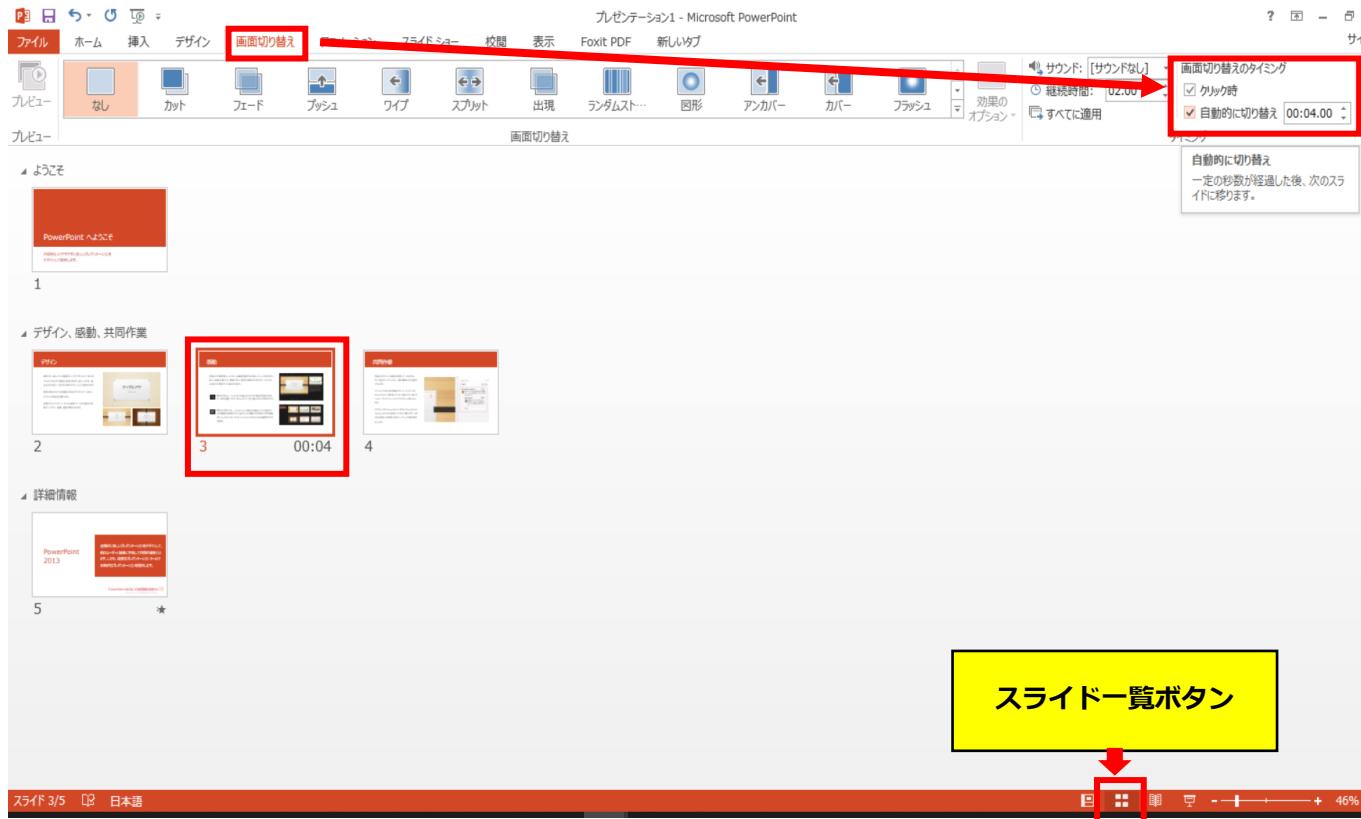
■ 画面の自動切り替えの解除（PowerPointの場合）

- ・録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。

秒数が入っている場合、

上部タブ【画面の切り替え】→【画面の切り替えのタイミング】→【自動的に切り替え】の□を外してください。

※OS、バージョンによって異なりますので、ご注意ください。

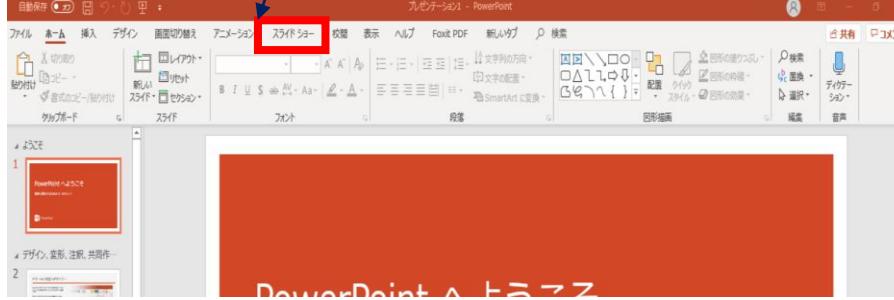


PowerPoint 2019 Microsoft 365 (Office365) の場合

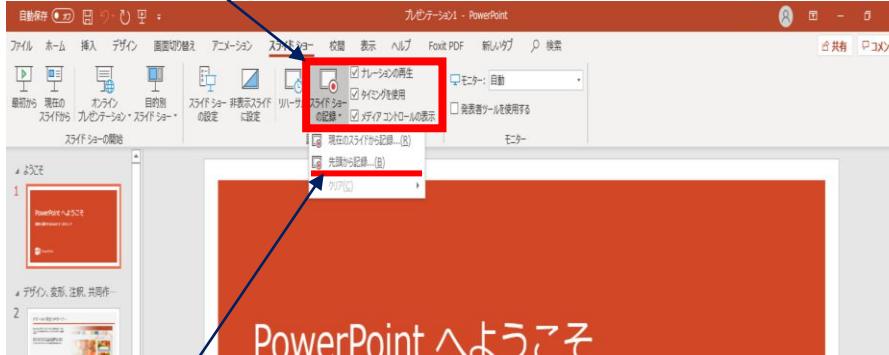
2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2019、Microsoft 365 (Office365) の場合

1. 画面上部の、【スライドショー】をクリックしてください。



2. 【スライドショーの記録】をクリックしてください。



3. 【先頭から記録】をクリックし記録画面に進んでください。

2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2019、Microsoft 365 (Office365)の場合

【先頭から録画】をクリックすると、録画スタンバイになります。準備が整いましたら、

4. 記録ボタン (①) を押し、録音を開始してください。スライドも任意のタイミングで進めてください (⑥)。



☆画面の説明

- | | |
|-----------------|--|
| ①記録ボタン | 録画を開始、一時停止 |
| ②記録停止ボタン | 収録を停止します |
| ③再生ボタン | 録画した映像音声を確認できます |
| ④設定 | 接続したマイクが表示されます。 ヘッドセットを使用の場合、 ヘッドセットの機種名を選択してください。 |
| ⑤PPT画面 | 表示されてる画面が録画されます |
| ⑥進む | 次のスライドに進みます。 |
| ⑦戻る | 録画を停止し、1枚目の戻りプレビューができます。 ※録画時は、戻ることはできません |
| ⑧カメラ、マイクのON.OFF | |

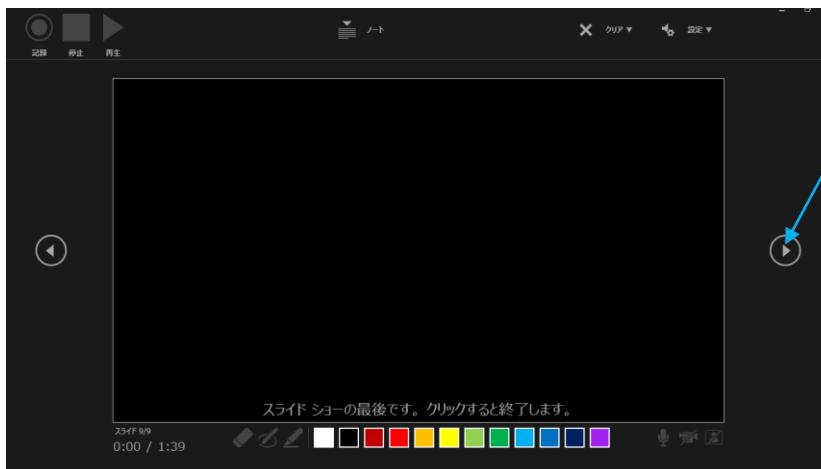
※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl+L】を押して【レーザーポインター モード】をご使用ください。

注) スライドの送り、動画のクリックが出来ません、ご注意ください。

2. 動画作成手順

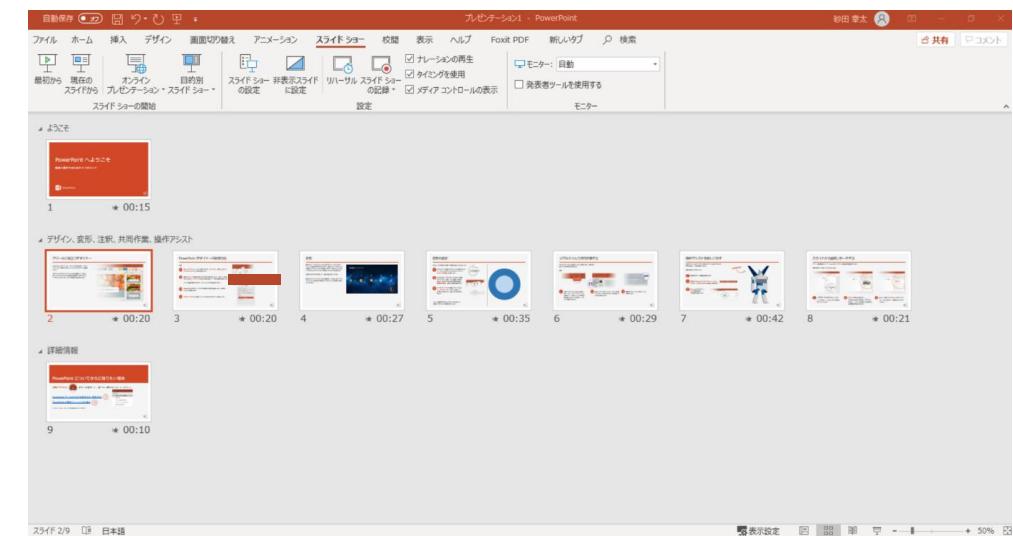
◆ PowerPoint 2019、Microsoft 365 (Office365)の場合

5. 最後まで進めると自動的に録画が停止になります。



6. もう1枚進める

7. スライド一覧画面（右側）に戻ります



8. PowerPointを保存してください。

ファイル名は「**演題番号_演者名**」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、スライドショーにて、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

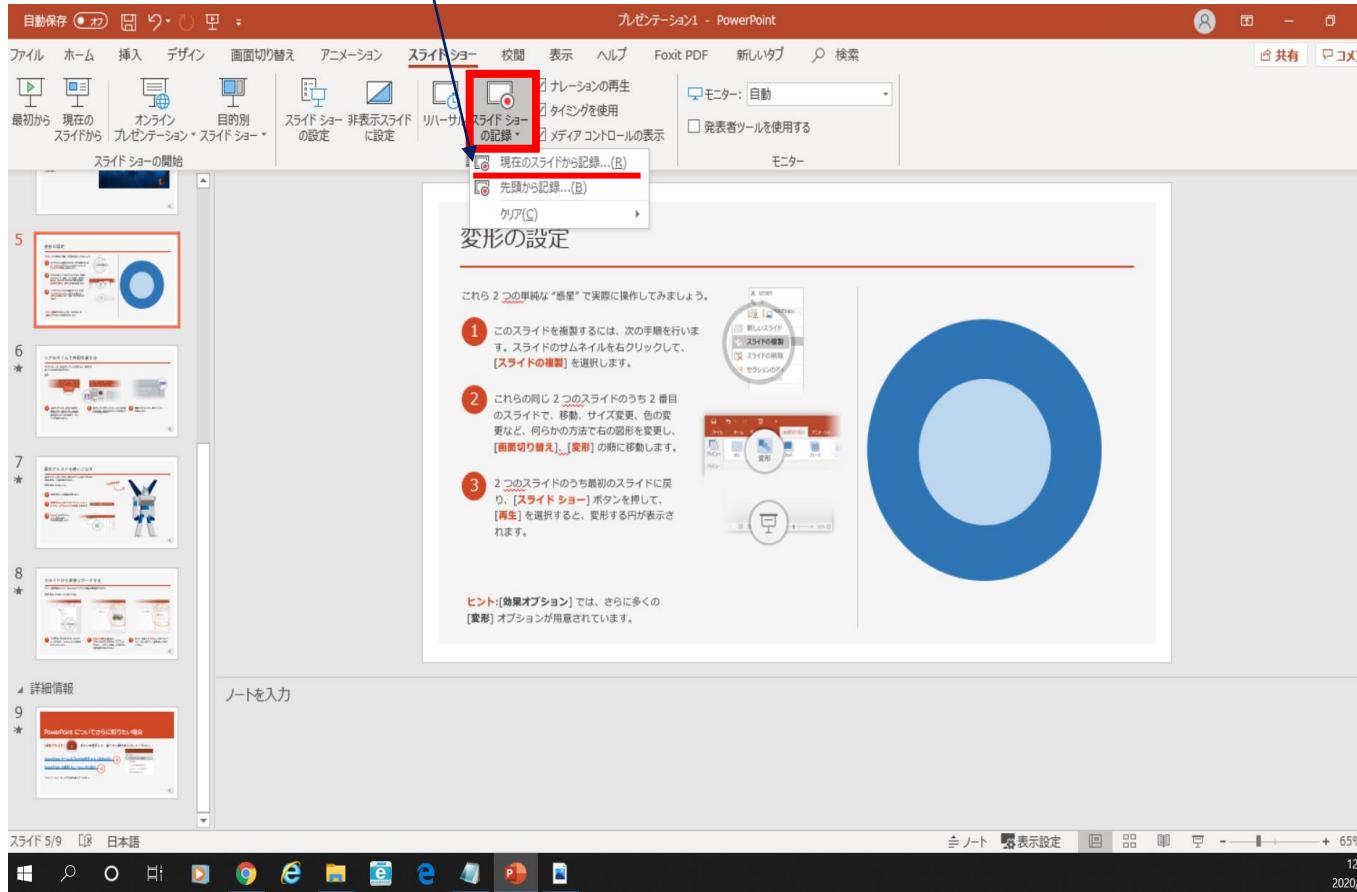
2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2019、Microsoft 365 (Office365)の場合

9. 修正を行いたい場合、該当のスライドを選択し、記録を行ってください。

その場合、【現在のスライドから記録】を選んでください。

※記録が終了したら、停止ボタンを押してください。

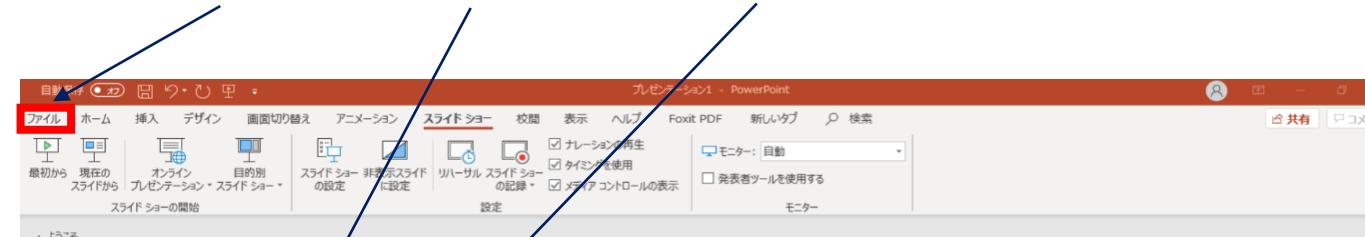


2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2019、Microsoft 365 (Office365)の場合

1.0. 動画への変換作業

①上部タブの【ファイル】→【エクスポート】→【ビデオを作成】の順に進んでください。



The screenshot shows the 'Export' dialog box. On the left, a sidebar lists options: Home, New, Open, Information, Save & Send, Print, Share, Export (which is selected and highlighted in red), Close, Account, Feedback, and Options. In the main area, there are four buttons: 'PDF/XPS ドキュメントの作成', 'ビデオの作成' (which is highlighted in orange), 'プレゼンテーション パック', and '配布資料の作成'. Below these buttons is a section titled 'ビデオの作成' with the following text:
プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。
■ 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、インクストローク、レーザーポインターの動きが組み込まれます
■ アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます
② スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ

At the bottom of this section, there are two dropdown menus. The top one is set to 'HD (720 p)' and '中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)'. The bottom one is set to '記録されたタイミングとナレーションを使用する'. Below these dropdowns is a text input field '各スライドの所要時間 (秒):' with the value '05.00'. A red box highlights the 'HD (720 p)' option. A blue arrow points from the text '②赤枠部分が' to this highlighted option. Another blue arrow points from the text '【HD (720P)】' to the same option. To the right of the dialog box, there is explanatory text:
②赤枠部分が、
【HD (720P)】
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】
になっている事を確認してください。
表記が違う場合は、項目横の▼で該当項目を選んでください。

③確認後、【ビデオの作成】を押してください。

2. 動画作成手順

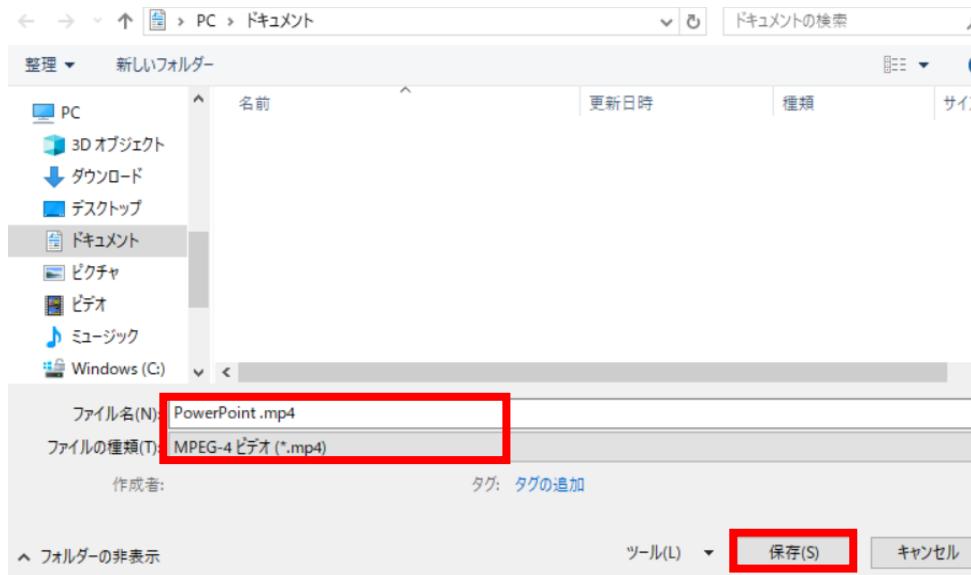
◆ PowerPoint 2019、Microsoft 365 (Office365)の場合

10. 動画への変換作業（続き）

④ファイルを任意の場所に保存してください。

- ✓ ファイル名は「**演題番号_演者名**」としてください。
- ✓ 拡張子が**.mp4** になっていることをご確認ください。

- ✓ ファイルサイズは**1GB以下**としてください。
(動画登録アップロード時の上限サイズは**1GB**です)



【保存】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。
終了するまでお待ちください。



完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、
再生ができるか等 必ずご確認ください

PowerPoint2013 PowerPoint2010 の場合

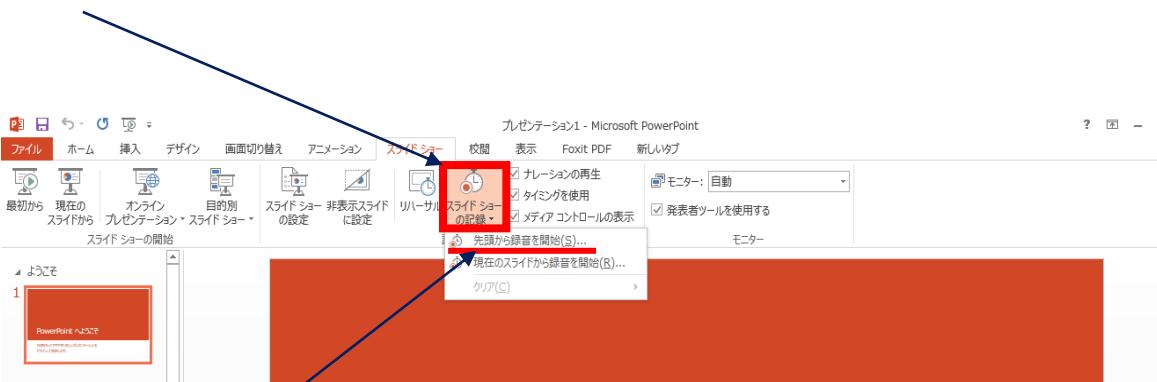
2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

1. 画面上部の、【スライドショー】をクリックしてください。



2. 【スライドショーの記録】をクリックしてください。

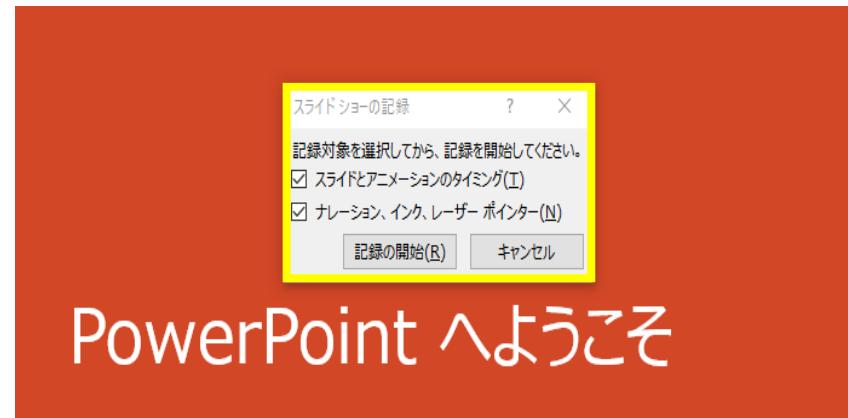


3. 【先頭から記録】をクリックし記録画面に進んでください。

2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

4. ①【スライドショーとアニメーションのタイミング】
【ナレーションとレーザーポインター】
上記のチェックが入っていることを確認し、
【記録の開始】を押して、録音を開始してください



②録音中は、スライド左上に【記録中】と表記されます。
記録中となっている事を確認してください。

※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl+L】を押して
【レーザーポインターモード】をご使用ください。

注) スライドの送り、動画のクリックが出来ません、ご注意ください。

5. 録音が終了したら、PowerPointを保存してください。
ファイル名は「演題番号_演者名」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、スライドショーにて、
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

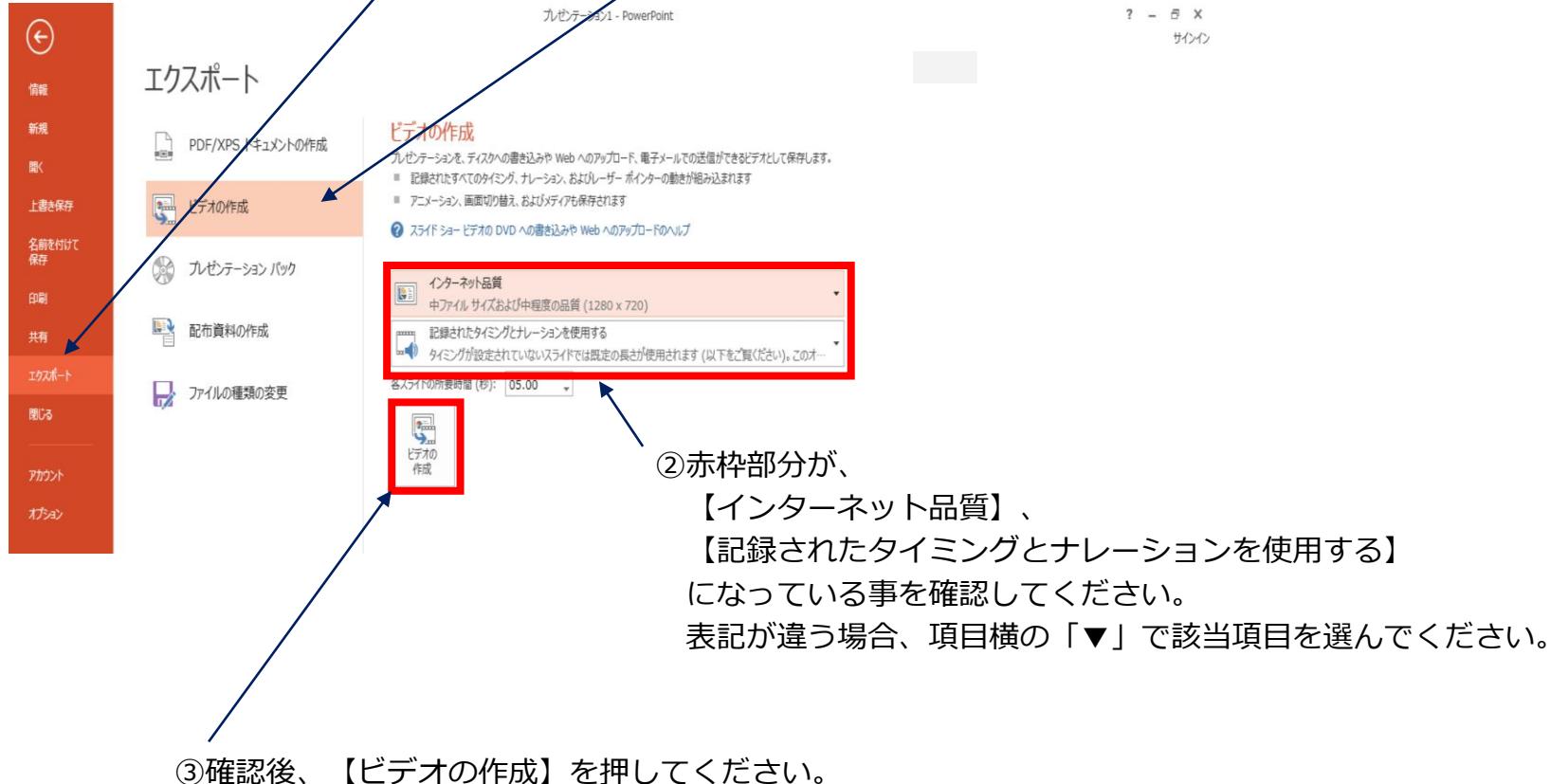


2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

6. 動画への変換作業 ◆ PowerPoint 2013の場合 ◆

①上部タブの【ファイル】→【エクスポート】→【ビデオを作成】の順に進んでください。

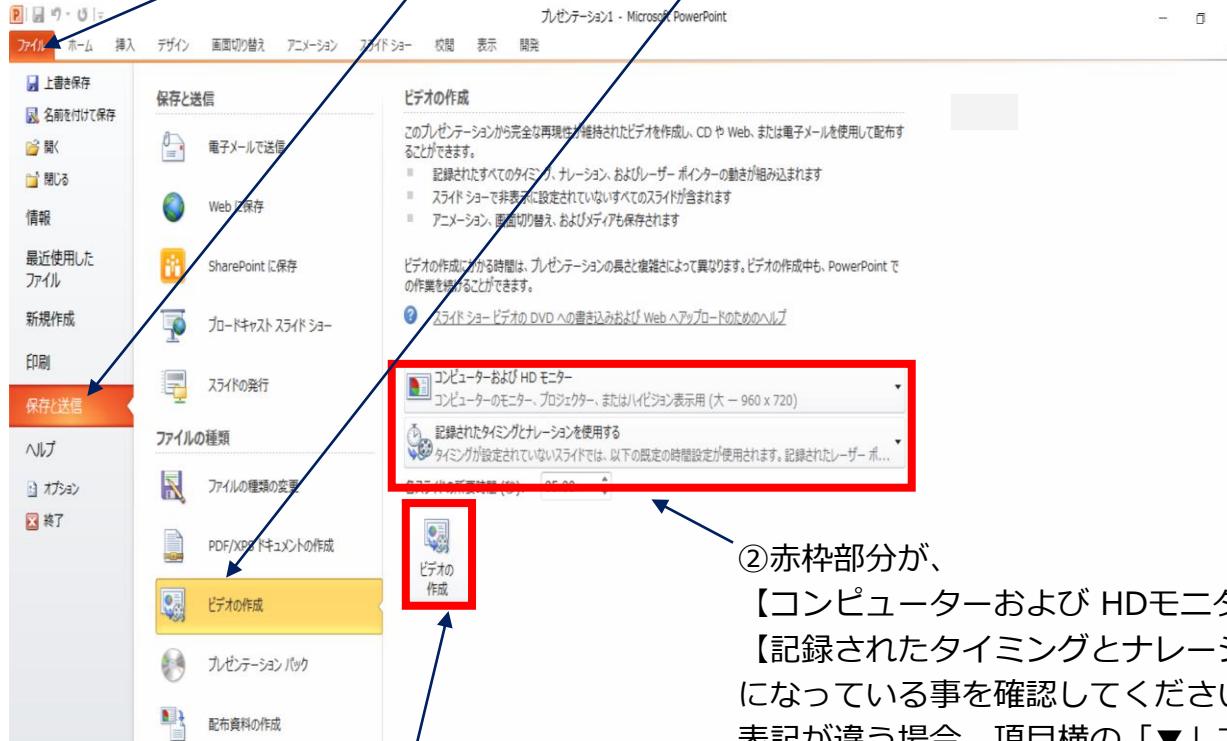


2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

6. 動画への変換作業 ◆ PowerPoint 2010 の場合 ◆

①上部タブの【ファイル】→【保存と送信】→【ビデオを作成】に進んでください。



②赤枠部分が、
【コンピューターおよび HDモニター】
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】
になっている事を確認してください。
表記が違う場合、項目横の「▼」で該当項目を選んでください。

③確認後、【ビデオの作成】を押してください。

2. 動画作成手順

◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

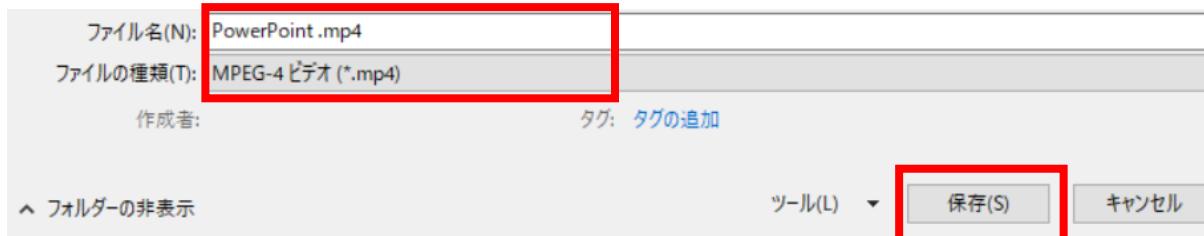
7. ファイルを任意の場所に保存してください。

✓ ファイル名は「演題番号_演者名」としてください。

✓ ファイルサイズは1GB以下としてください。
(動画登録アップロード時の上限サイズは1GBです)

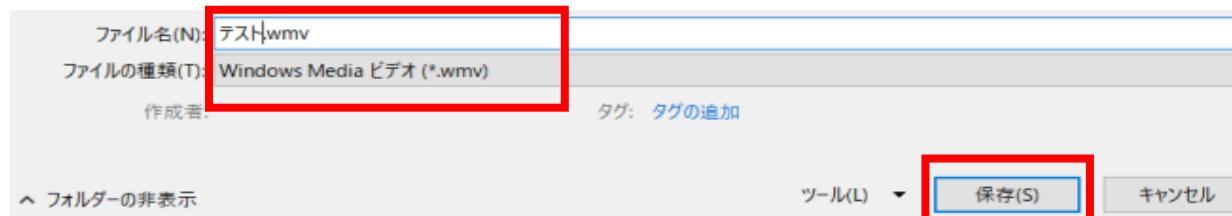
※ PowerPoint 2013の場合

✓ MPEG-4 ビデオを選択、保存し、拡張子が.mp4 になっていることをご確認ください。



※ PowerPoint 2010の場合

✓ Windows Mediaビデオを選択、保存し、拡張子が.wmvになっていることをご確認ください。



【保存】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。

終了するまでお待ちください。



完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、
再生ができるか等 必ずご確認ください

PowerPoint Mac の場合

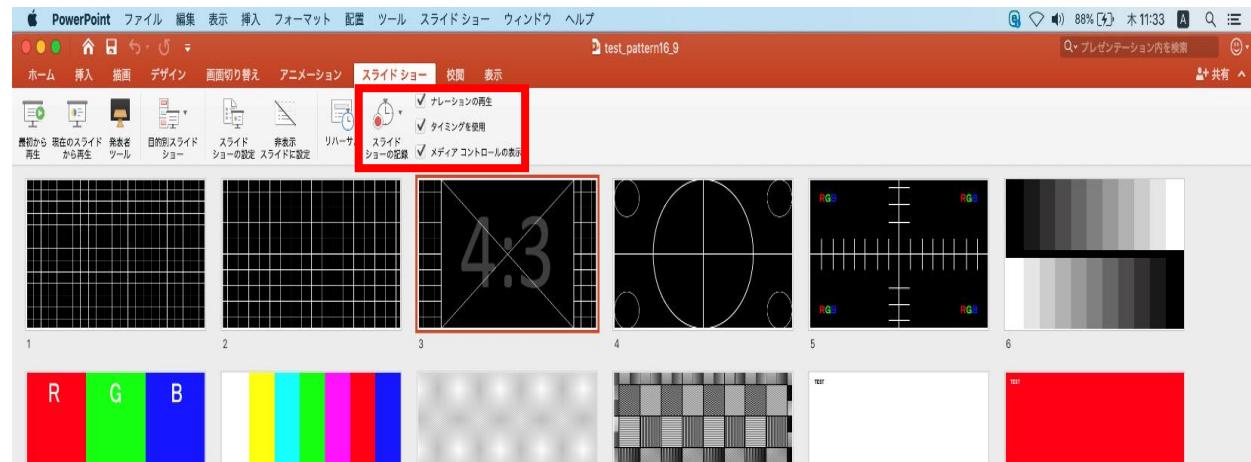
注記

- PowerPoint 2016 for Macは、動画変換・保存をサポートしていません。
2016 for Macをご利用の場合は、Keynoteで開いて動画変換いただくか、その他のバージョンのPowerPoint（2011、2019又はOffice365）で変換作業ください。
- マウスカーソル・レーザーポインター モードはご使用できません。

2. 動画作成手順

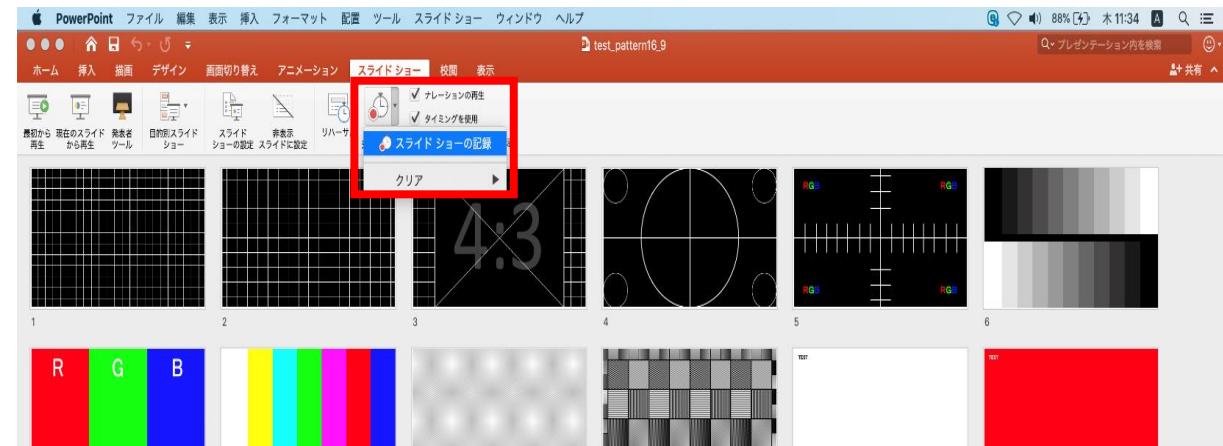
◆ PowerPoint Mac の場合

1. 画面上部の、【スライドショー】を選択し、
【ナレーションの再生】
【タイミングの使用】
のチェックが入っていることを確認ください

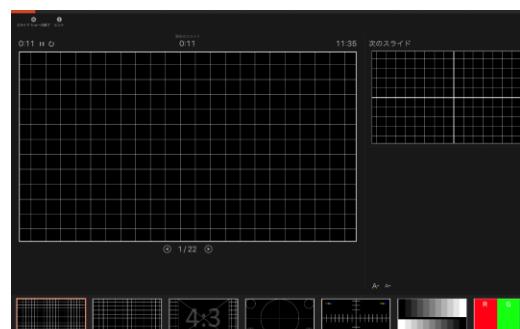


2. 【スライドショーの記録の開始】
を押し、録音を開始してください。

※選択されたスライドから記録が開始されます。
1枚目を選択した状態で記録の開始を行ってください。



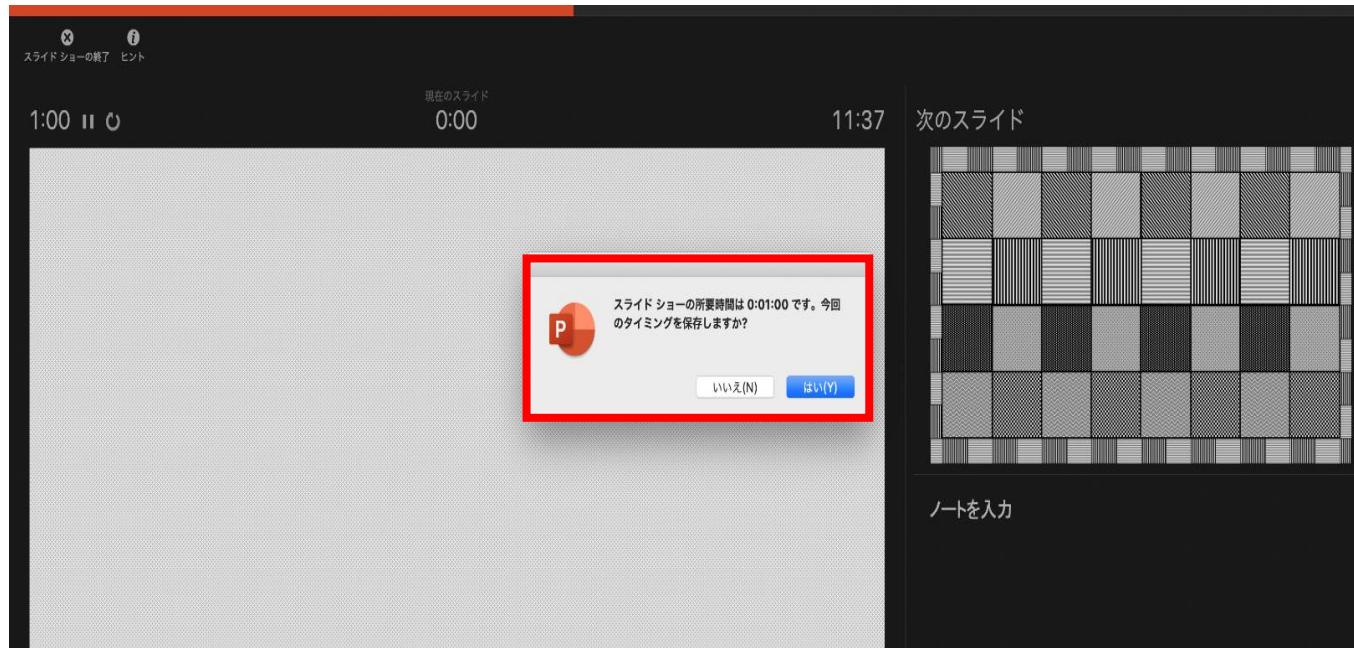
- ※ 【スライドショーの記録の開始】
を押すと記録が開始されます。



2. 動画作成手順

◆ PowerPoint Mac の場合

3. スライドショーを終了すると、
【タイミングの保存】のポップアップが表示されます。
【はい】を押し保存してください。



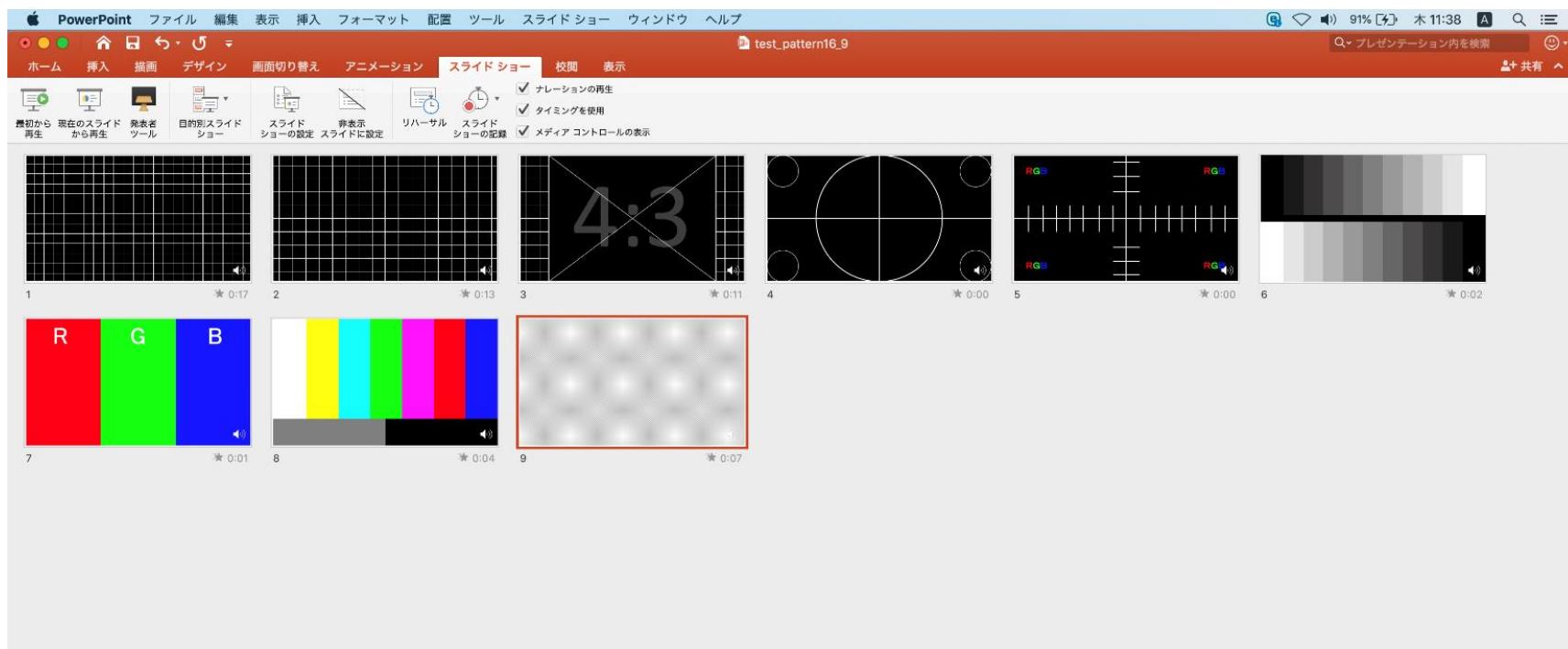
2. 動画作成手順

◆ PowerPoint Mac の場合

4. 録音が終了したら、PowerPointを保存してください。

ファイル名は「演題番号_演者名」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、スライドショーにて、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

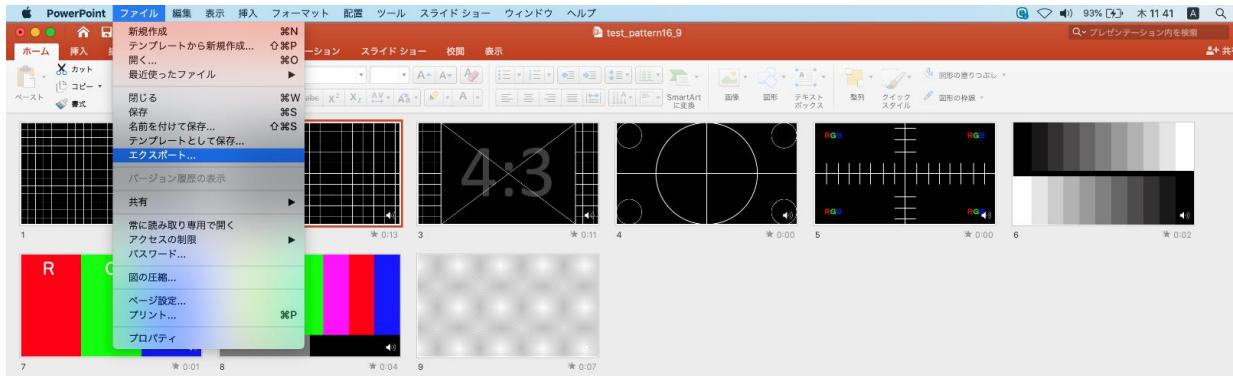


2. 動画作成手順

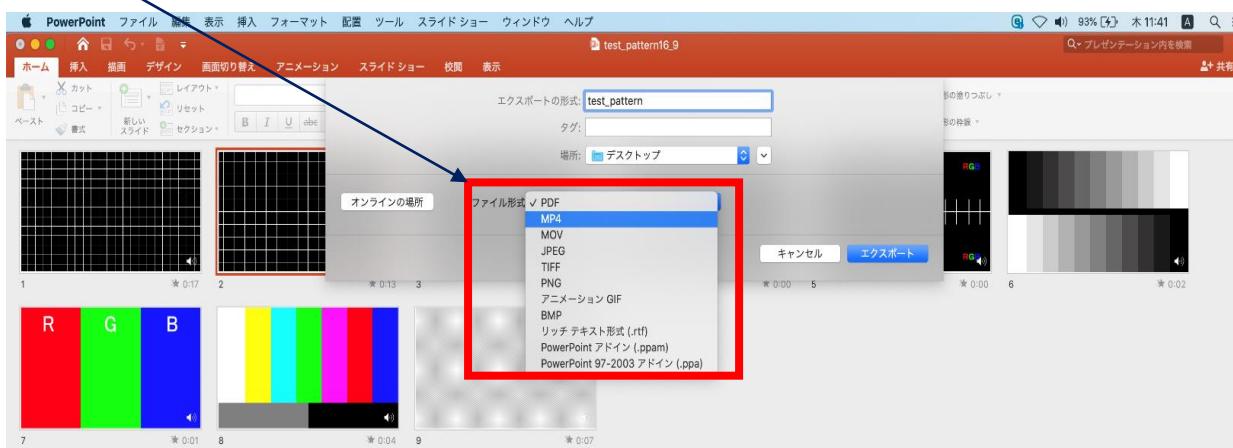
◆ PowerPoint Mac の場合

5. 動画への変換作業

①上部タブの【ファイル】→【エクスポート】を選択してください。



②【ファイル形式】を【MP4】に変更します。



2. 動画作成手順

◆ PowerPoint Mac の場合

5. 動画への変換作業（続き）

③ファイルを任意の場所に保存してください。

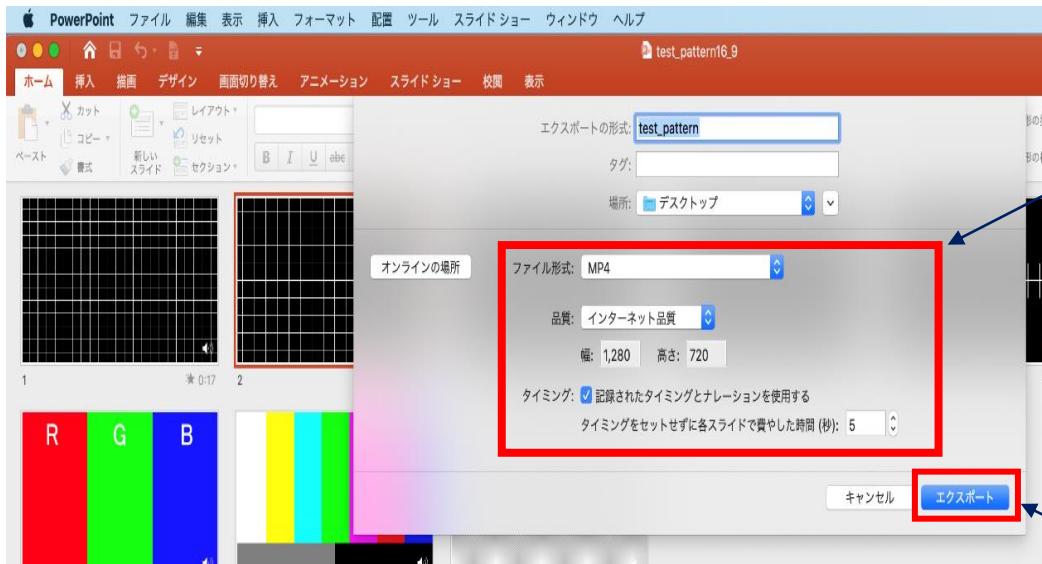
ファイル名（＝【エクスポートの形式】）は「**演題番号_演者名**」としてください。



2. 動画作成手順

◆ PowerPoint Mac の場合

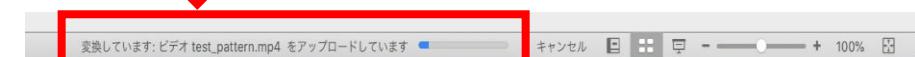
5. 動画への変換作業（続き）



④赤枠部分が、
【インターネット品質】
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】
にチェックが入っている事を確認してください。
表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください。

⑤確認後、【エクスポート】を押してください。

【エクスポート】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。
終了するまでお待ちください。



✓ ファイルサイズは1GB以下としてください。
(動画登録アップロード時の上限サイズは1GBです)

完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、
再生ができるか等 必ずご確認ください

Keynoteの場合

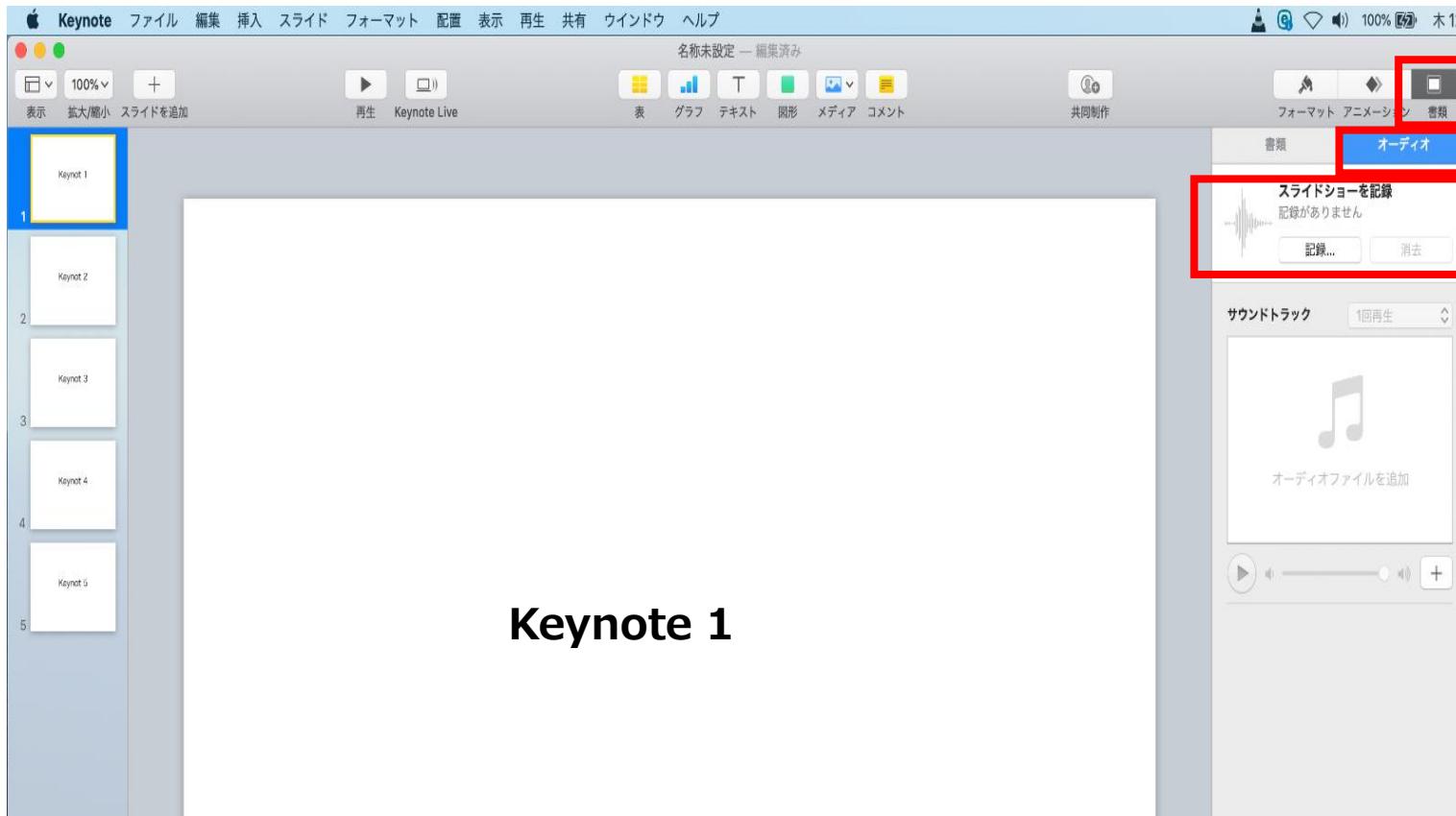
注記 (06.11追記)

- ・マウスカーソル・レーザーpointerモードはご使用できません。

2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

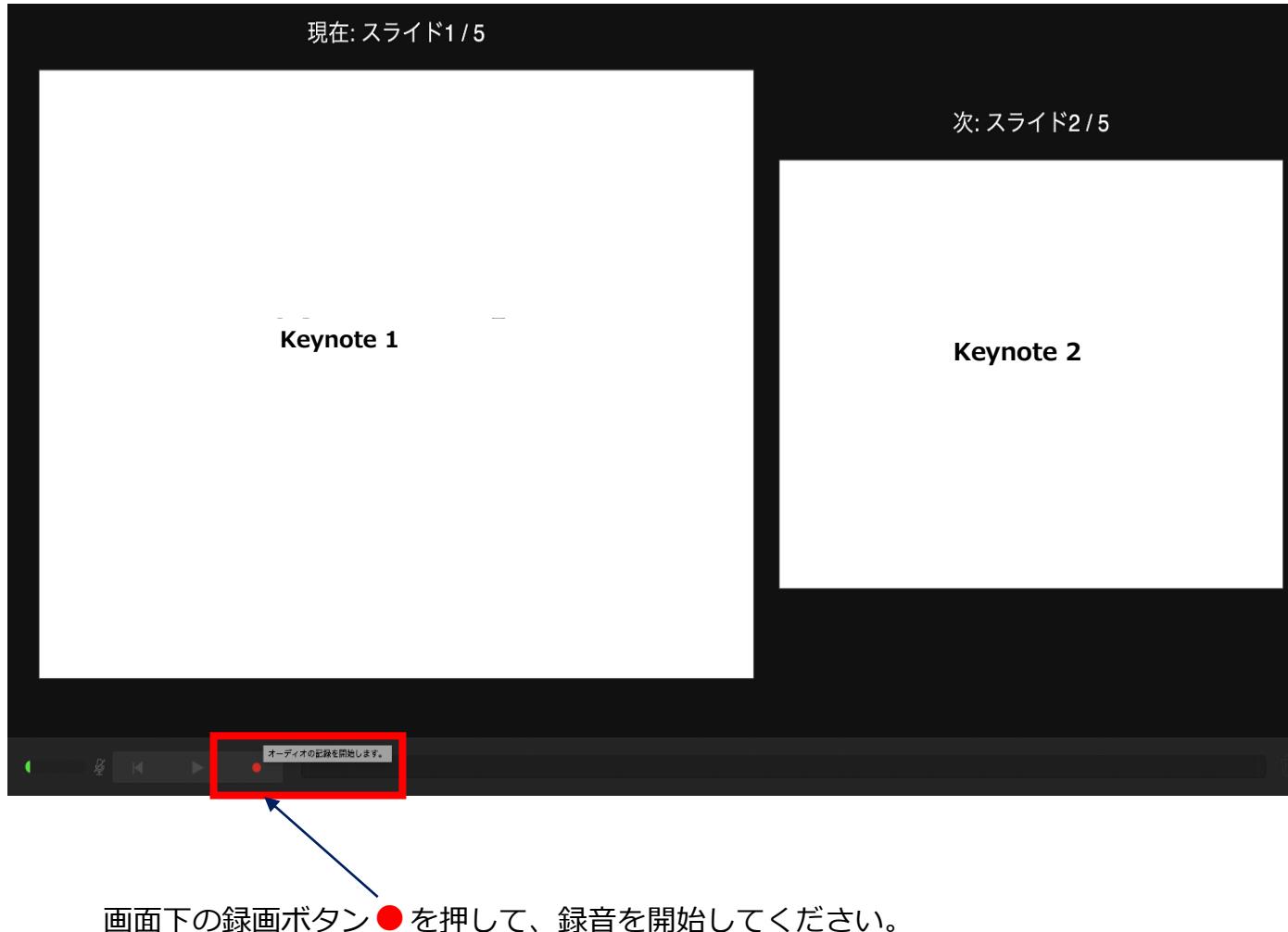
1. 画面右上部の、【書籍】→【オーディオ】を選択し、【スライドショーを記録】をクリックしてください。



2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

2. 【スライドショーを記録】をクリックすると、録音画面が表示されます。



2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

3. 録音が終わりましたら、画面下の録画ボタン●をもう1度押してください。録音が停止されます。



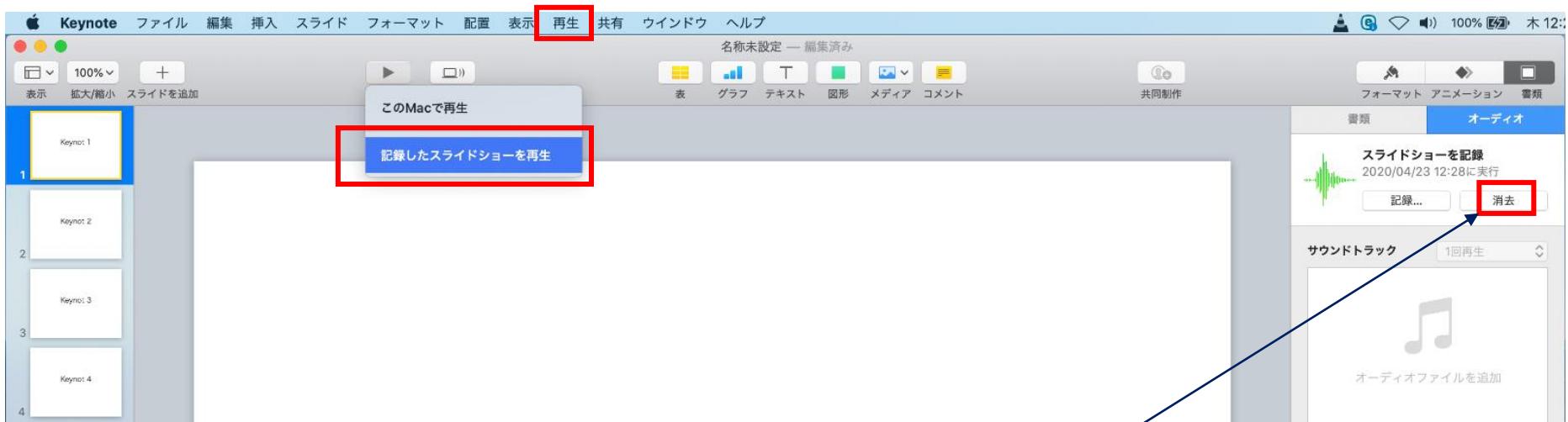
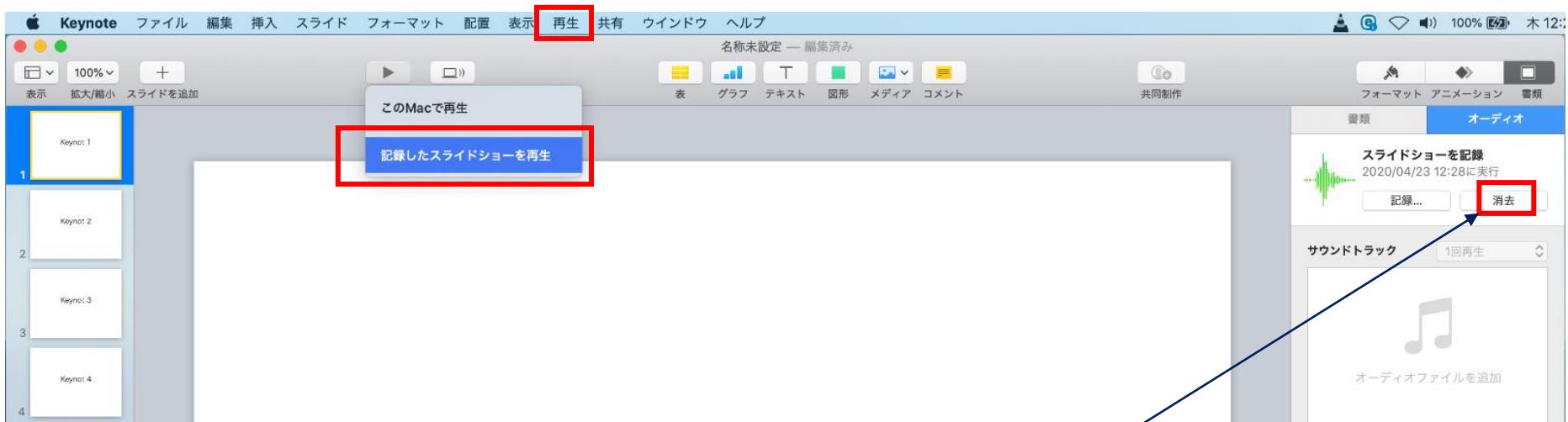
2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

4. 録音が終了したら、keynote を保存してください。

ファイル名は「**演題番号_演者名**」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、【再生】→【記録したスライドショーを再生】で音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。



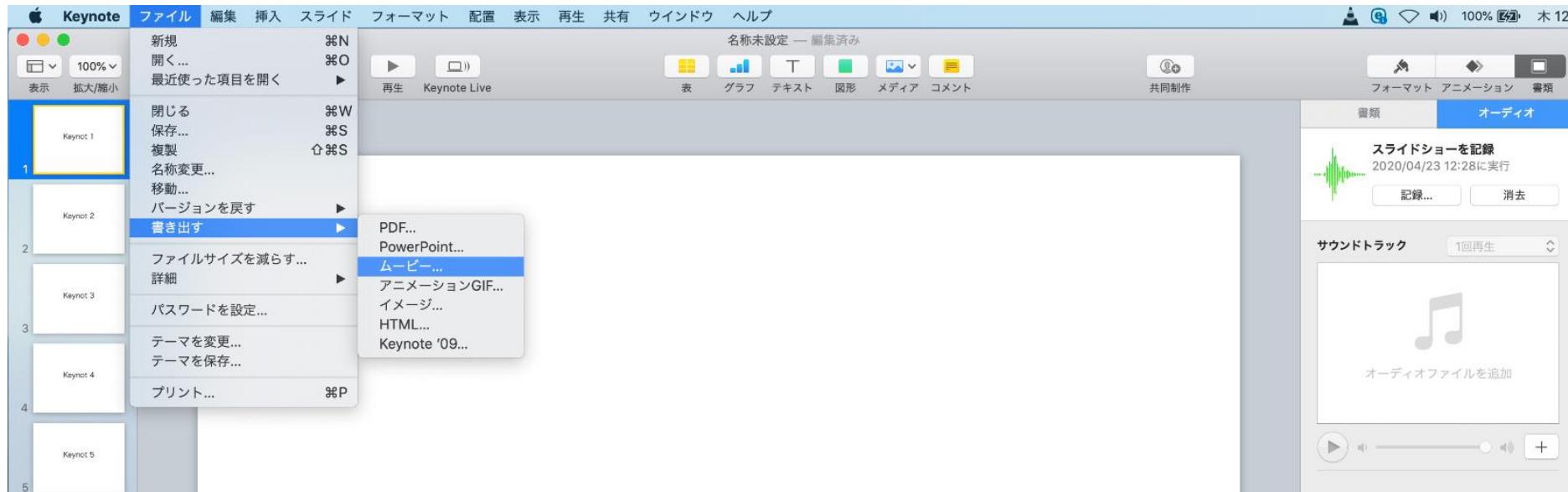
撮り直しをしたい場合、【消去】をクリックして、再度録音してください

2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業

- ①上部タブの【ファイル】→【書き出す】→【ムービー】を選択してください。
※バージョンによって表記が違う場合があります。



2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

②再生：【スライドショーの記録】

解像度：4:3の場合【1024×768】 16:9の場合【720P】

を選択し、【次へ】進んでください。



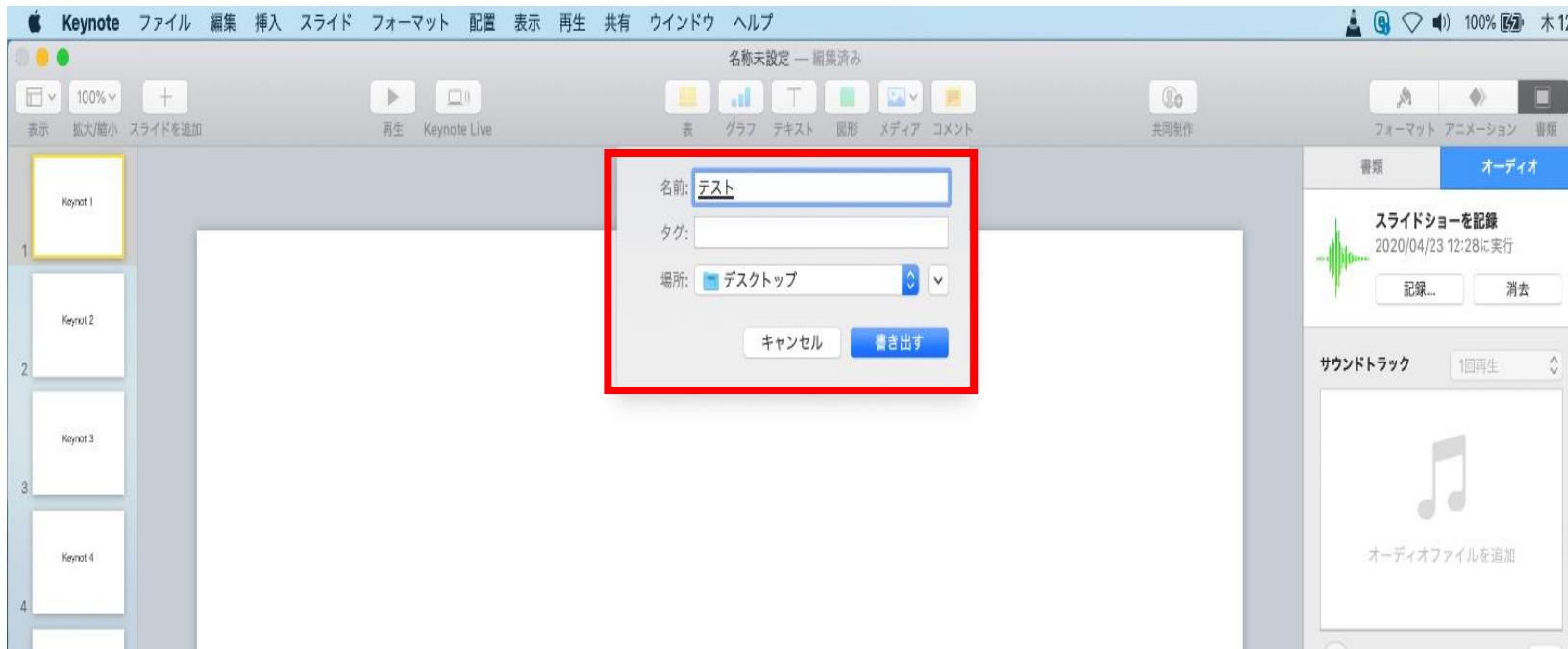
2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

③ファイルを任意の場所に書き出してください。

ファイル名（＝【名前】）は「**演題番号_演者名**」としてください。

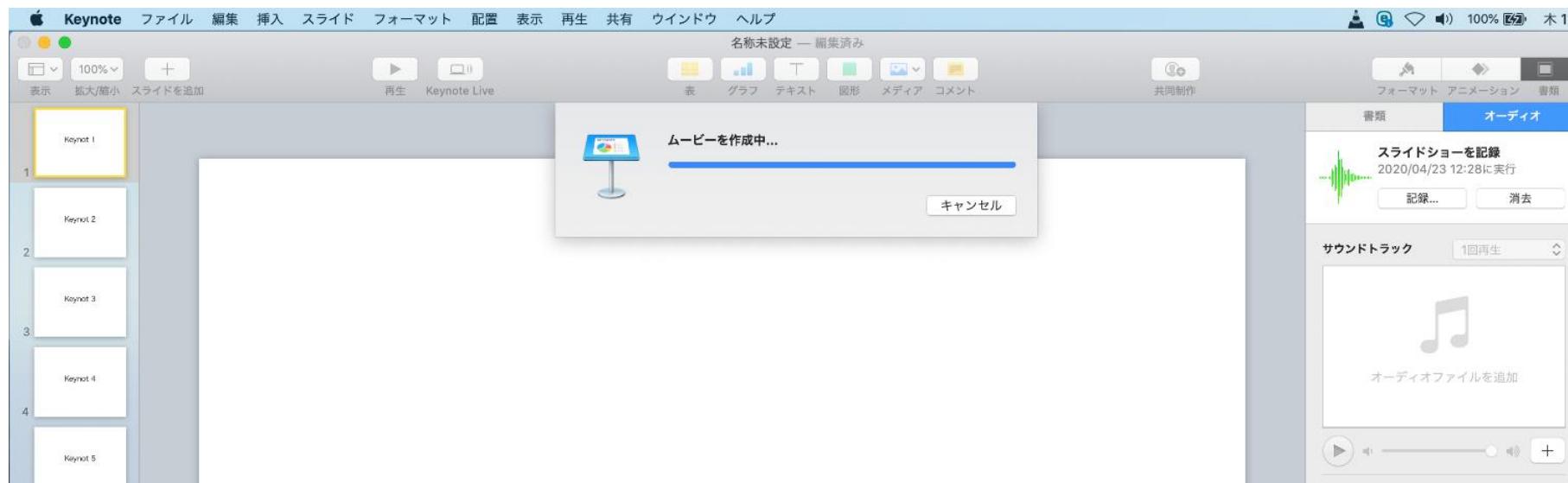


2. 動画作成手順

◆ Keynote の場合

5. 動画への変換作業（続き）

④ムービーの作成が、終了するまでお待ちください。



- ✓ ファイルサイズは1GB以下としてください。
(動画登録アップロード時の上限サイズは1GBです)

完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、
再生ができるか等 必ずご確認ください